P2WW-2351-04Z0

ScanSnap S1500/S1500M
オペレーターガイド

タイムスタンプ補足説明

はじめに

本書は、PFU タイムスタンプサービスを利用して、カラーイメージスキャナ ScanSnap（スキャンスナップ） S1500/S1500M（以下、ScanSnap と呼びます。）で作成する PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明しています。
ご使用になる前に、本書をお読みになり、ScanSnap を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。
本書が、ScanSnap を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

本書を表示 / 印刷するには、アドビ システムズ社の Adobe® Acrobat® 7.0 以降または Adobe® Reader® 7.0 以降が必要です。

2011 年　7 月　4 版

商標および登録商標

開発・販売元

株式会社 PFU
〒 212-8563　神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）
TEL:044-540-4538

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

マニュアルの種類

ScanSnap を使用して PDF ファイルにタイムスタンプ付き電子署名を付ける際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

<table>
<tr><th>マニュアル</th><th>説明</th><th>参照方法</th></tr>
<tr><td>ScanSnap S1500/
S1500M
オペレーターガイド</td><td>ScanSnap の基本的な操作、ソフトウェアのインストール方法、読み取り方法、設定方法、および ScanSnap の取り扱い方について説明しています。</td><td>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「オペレーターガイド」を選択します。</td></tr>
<tr><td>ScanSnap Organizer
ユーザーズガイド</td><td rowspan="2">各製品を初めて使うときや、概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。</td><td>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Organizer」→「ユーザーズガイド」を選択します。</td></tr>
<tr><td>ScanSnap S1500/
S1500M
オペレーターガイド
タイムスタンプ補足説明
（本書）</td><td>以下のホームページから、「S1500/S1500M オペレーターガイド（タイムスタンプ補足説明）」を選択します。
http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/</td></tr>
<tr><td>PFU タイムスタンプの使い方</td><td>PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®（取得 / 検証用）の操作方法について説明しています。</td><td>「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat」(*1)→「使い方」を選択します。</td></tr>
<tr><td>ScanSnap Manager
ヘルプ</td><td>ScanSnap を操作（項目を入力するときなど）していてわからないことがあったときにお読みください。
すべての操作手順、画面説明、操作中のトラブルと対処方法、およびメッセージについて説明しています。</td><td>以下のどれかの方法で参照してください。
● タスクバーの ScanSnap Manager のアイコンを右クリックして表示されるメニューから、「ヘルプ」→「ヘルプの表示」を選択します。
Windows 7 の場合は、タスクバーのをクリックして表示されるメニューに、ScanSnap Manager のアイコンが表示されます。
● ScanSnap Manager のヘルプボタン（）をクリックします。
● 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。
● 各画面の［ヘルプ］ボタンをクリックします。</td></tr>
<tr><td>ScanSnap Organizer
ヘルプ</td><td rowspan="2">各製品を操作（項目を入力するときなど）していてわからないことがあったときにお読みください。
すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。</td><td>ヘルプの起動方法については、ScanSnap Organizer ユーザーズガイドを参照してください。</td></tr>
<tr><td>Adobe Acrobat のヘルプ</td><td>メニューバーの「ヘルプ」→「Adobe Acrobat ヘルプ」を参照してください。</td></tr>
</table>

*1 :PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®（取得 / 検証用）のインストールをデフォルトの設定で行った場合の名前です。

■ 本書の読み方

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

第 1 章　PFU タイムスタンプサービスを利用するための準備

PFU タイムスタンプサービスを利用するための準備について説明しています。

第 2 章　PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat のインストール

PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat の動作環境およびインストール方法について説明しています。

第 3 章　ScanSnap Manager からの操作

ScanSnap で作成する PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明しています。

第 4 章　ScanSnap Organizer からの操作

ScanSnap Organizer で選択した PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明しています。

PDF ファイルにタイムスタンプ付き電子署名を付ける前に、第 1 章から第 4 章までをお読みください。

本書で使用している記号

本書では、説明文中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
!	特に注意が必要な事項を記載しています。 必ずお読みください。
✓	操作に関するワンポイントアドバイスを記載しています。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。
例 :「スタート」メニュー→「コンピュータ」を選択します。

本書に掲載している画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。
本書では、Windows Vista の画面を例として説明します。
お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

本書での略記

本書では、以下の用語について省略して記載しています。

Windows 7	:	Windows® 7 Starter operating system 日本語版 Windows® 7 Home Premium operating system 日本語版 Windows® 7 Professional operating system 日本語版 Windows® 7 Enterprise operating system 日本語版 Windows® 7 Ultimate operating system 日本語版
Windows Vista	:	Windows Vista® Home Basic operating system 日本語版 Windows Vista® Home Premium operating system 日本語版 Windows Vista® Business operating system 日本語版 Windows Vista® Enterprise operating system 日本語版 Windows Vista® Ultimate operating system 日本語版
Windows XP	:	Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Windows® XP Professional operating system 日本語版
Windows 2000	:	Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows	:	Windows 7、Windows Vista、Windows XP、および Windows 2000
Internet Explorer	:	Windows® Internet Explorer® Microsoft® Internet Explorer®
Adobe Acrobat	:	Adobe® Acrobat®
PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat	:	PFU タイムスタンプ for Adobe® Acrobat®
S1500	:	カラーイメージスキャナ ScanSnap S1500
S1500M	:	カラーイメージスキャナ ScanSnap S1500M
ScanSnap	:	S1500 および S1500M

目　次

第 1 章

PFU タイムスタンプサービスを利用するための準備

この章では、PFU タイムスタンプサービスを利用するための準備について説明します。

PFU タイムスタンプサービスは、Windows 環境でご利用いただけます。

1.1 ライセンスの購入

PFU タイムスタンプサービスのライセンスを購入するには、インターネットに接続する必要があります。Internet Explorer でインターネットに接続できることを確認してください。

PFU タイムスタンプサービスのライセンス購入をします。
PFU タイムスタンプサービスのライセンス購入については、以下のページを参照してください。
http://www.pfu.fujitsu.com/tsa/

- PFU タイムスタンプサービスでは、IETF RFC 3161「Internet X.509 Public Key Infrastructure Time-Stamp Protocol (TSP)」に準拠したタイムスタンプを発行します。
詳しくは、以下のページから PFU タイムスタンプサービス運用規程を参照してください。
https://www.pfutsa.net/repository/tps/index.html
- PFU タイムスタンプサービスの運用状況については、以下のページを参照してください。
http://www.pfutsa.net/index.html

1.2 Adobe Acrobat のインストール

PDF ファイルにタイムスタンプ付き電子署名を付けるには、Adobe Acrobat がインストールされている必要があります。
動作可能な Adobe Acrobat のバージョンは、「2.1 動作環境」（11 ページ）を参照してください。
Adobe Acrobat がない場合は、Adobe Acrobat を購入してください。
Adobe Acrobat のインストール方法については、Adobe Acrobat のドキュメントを参照してください。

Adobe Acrobat で PDF ファイルを開いて、タイムスタンプ付き電子署名を付けることもできます。
Adobe Acrobat の操作方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

第 2 章

PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat のインストール

この章では、PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat の動作環境およびインストール方法について説明します。

2.1 動作環境

PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat は、以下の環境で動作します。

- **32 ビットオペレーティングシステム**
  - Windows 7
  - Windows Vista（Service Pack 1 以降）
  - Windows XP（Service Pack 3 以降）
  - Windows 2000（Service Pack 4 以降）
- **64 ビットオペレーティングシステム**
  - Windows 7
  - Windows Vista（Service Pack 1 以降）
- **Acrobat**
  - Adobe Acrobat X Standard
  - Adobe Acrobat X Pro
  - Adobe Acrobat 9 Standard
  - Adobe Acrobat 9 Pro
  - Adobe Acrobat 8 Standard
  - Adobe Acrobat 8 Professional
  - Adobe Acrobat 7.0 Standard
  - Adobe Acrobat 7.0 Professional
  - Adobe Acrobat 6.0 Standard
  - Adobe Acrobat 6.0 Professional

  ※すべて日本語版

* Windows 7 で使用する場合は、Adobe Acrobat 9（バージョン 9.2 以降）が必要です。
* Windows Vista で使用する場合は、Adobe Acrobat 8（バージョン 8.1 以降）が必要です。
* ScanSnap Organizer からタイムスタンプ付き電子署名を付ける場合は、Adobe Acrobat 7.0 以降が必要です。

上記以外の環境にインストールした場合の動作は保証していません。
なお、最新の動作環境については、以下のページを参照してください。
http://www.pfutsa.net/apin_download_av/index.html

2.2 インストール

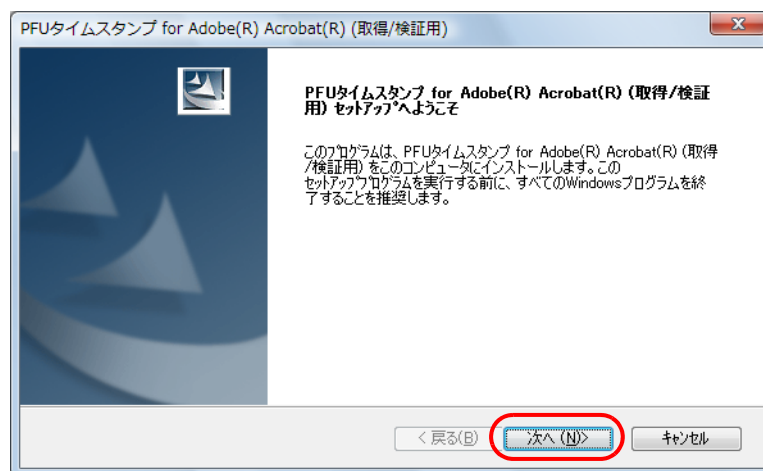
PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat は、以下の手順でインストールします。

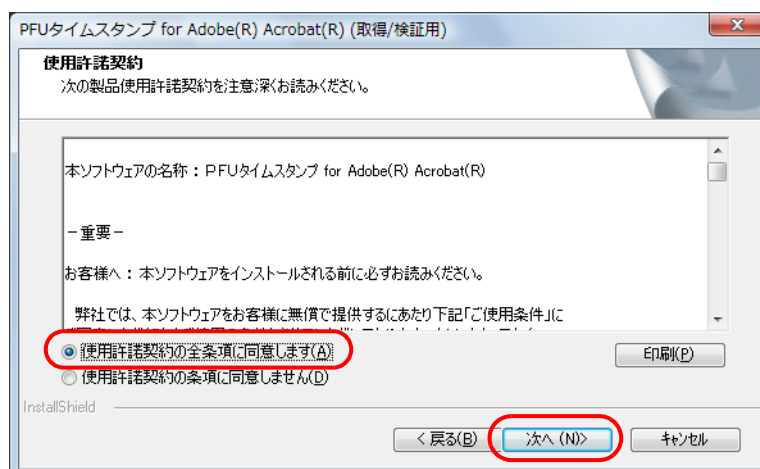
- Adobe Acrobat がインストールされていることを確認してください。
- Windows の管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。
- PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat をインストールするには、インターネットに接続する必要があります。Internet Explorer でインターネットに接続できることを確認してください。
- PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat は、V2.0L41 以降を使用してください。V2.0L41 よりも古い版をお使いの場合は、オンラインアップデートを行ってください。オンラインアップデートの手順は、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

1. 以下のダウンロードページから「PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat（取得 / 検証用）」（無償）をダウンロードします。

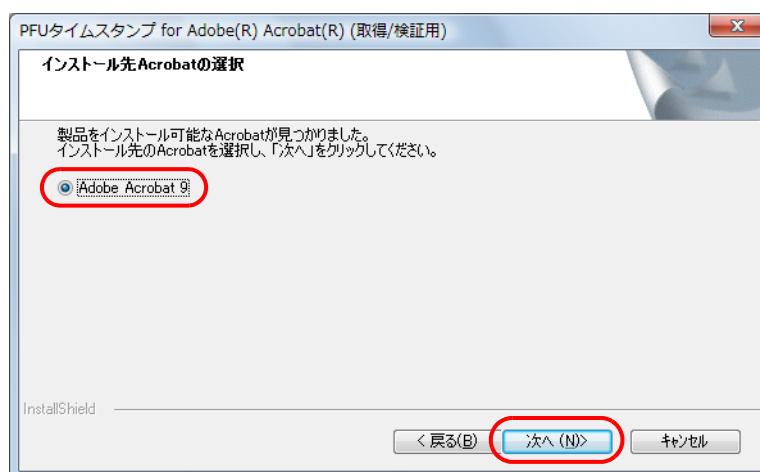
http://www.pfutsa.net/apin_download_av/index.html

2. ダウンロードした「PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat （取得 / 検証用）」のファイルを実行します。

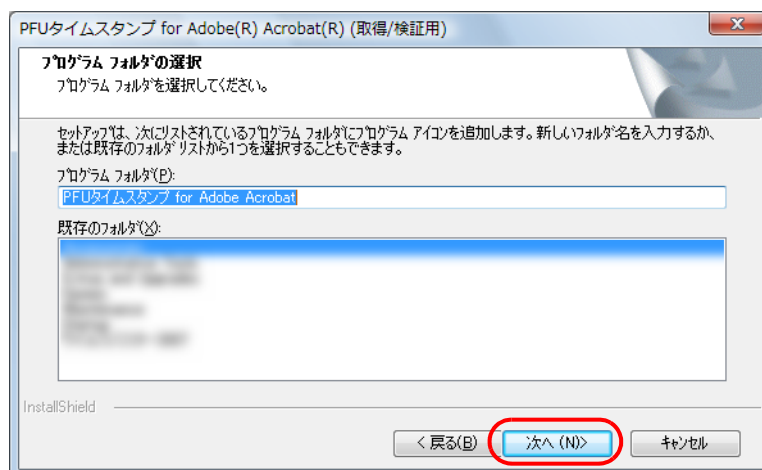
3. 以下の画面が表示されるので、［次へ］ボタンをクリックします。

⇒「使用許諾契約」画面が表示されます。

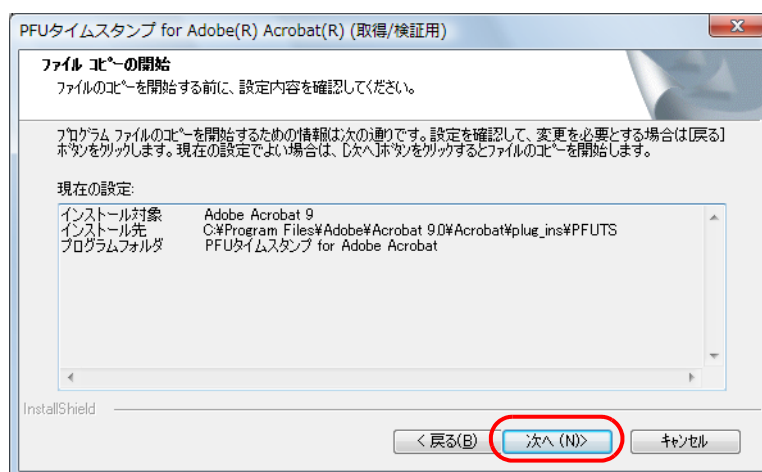
4.「使用許諾契約」の内容を確認し、契約に同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

⇒「インストール先 Acrobat の選択」画面が表示されます。

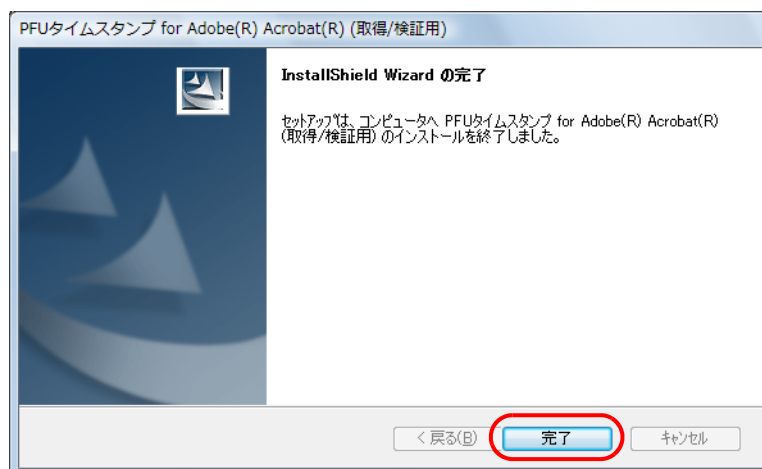
⇒［キャンセル］ボタンをクリックすると、インストールが中止されます。

5. インストール可能な Acrobat の中から、インストール対象となる Acrobat を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

⇒「プログラム フォルダの選択」画面が表示されます。

6. ショートカットを登録するフォルダーを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

通常は、そのまま［次へ］ボタンをクリックします。新たにフォルダーを作成する場合は、「プログラム フォルダ」にフォルダー名を入力して、［次へ］ボタンをクリックします。

⇒「ファイル コピーの開始」画面が表示されます。

7. 設定内容を確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

⇒ PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat がインストールされ、インストール完了の画面が表示されます。

8. ［完了］ボタンをクリックします。

⇒ 以上で、インストールは終了です。

PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat の詳しい操作方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

第 3 章

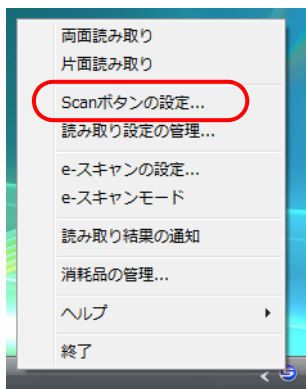
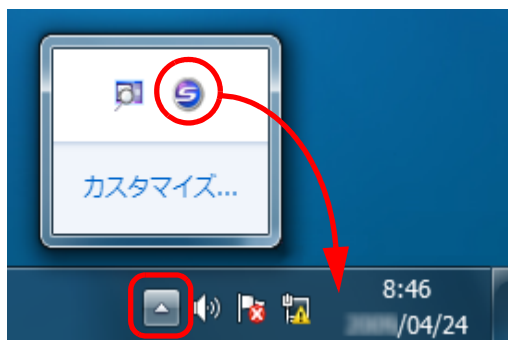
ScanSnap Manager からの操作

この章では、ScanSnap で作成する PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明します。

3.1 ScanSnap Manager の設定

タイムスタンプ付き電子署名を付けるときに使用する証明書の選択や、タイムスタンプサーバにログインするときのユーザー ID、パスワードについて設定します。

- タイムスタンプ付き電子署名を付けるには、Adobe Acrobat で電子署名を取得するための証明書を設定しておく必要があります。Adobe Acrobat の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- ScanSnap Manager の「タイムスタンプの設定」と、Adobe Acrobat の「PFU タイムスタンプの動作設定」は連動していません。

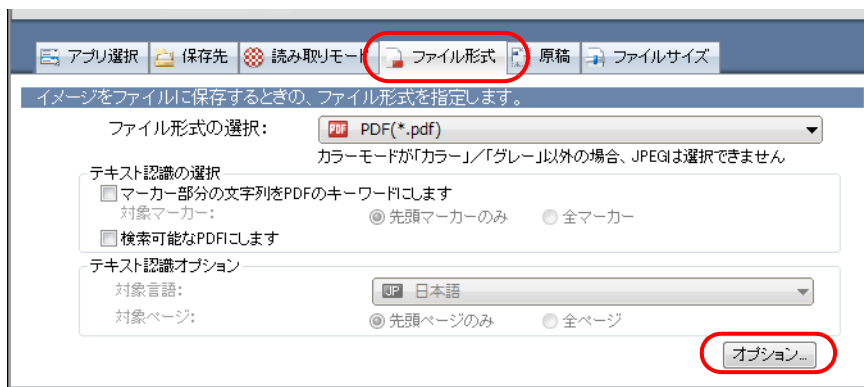
1. ScanSnap Manager のアイコン を右クリックして、「Scan ボタンの設定」を選択します。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

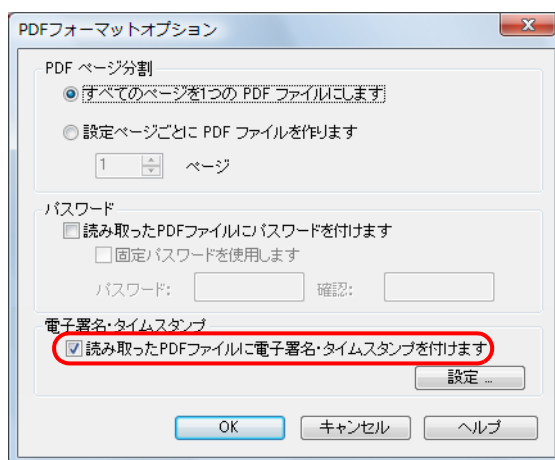
2.「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。

3.「読み取り設定」ドロップダウンリストから、読み取り設定を選択し、[詳細] ボタンをクリックします。

⇒ ScanSnap 設定画面が詳細表示に切り替わります。

設定した内容を、新しい読み取り設定として保存できます。
保存方法については、ScanSnap S1500/S1500M オペレーターガイドの「ScanSnap の使用方法＜ Windows 編＞」の「ScanSnap Manager の設定」を参照してください。

4.「ファイル形式」タブを選択し、[オプション] ボタンをクリックします。

「ファイル形式の選択：」に、「PDF（*.pdf）」が選択されていることを確認してください。

5.「PDF フォーマットオプション」の「読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます」チェックボックスにチェックを付けます。

- 「読み取った PDF ファイルにパスワードを付けます」チェックボックスにチェックを付けると、「読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます」チェックボックスは無効となります（パスワードと電子署名・タイムスタンプを同時に使用することはできません）。
- 「読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます」チェックボックスにチェックが付いている場合だけ、［設定］ボタンが有効になります。

6.［設定］ボタンをクリックします。

⇒「タイムスタンプの設定」画面が表示されます。

7. タイムスタンプを付けるための設定を行います。

「タイムスタンプの設定」画面で、タイムスタンプサーバへログインする際のユーザーID やパスワードを事前に設定しておくことや、ログイン画面を表示させないようにすることもできます。

Adobe Acrobat で電子署名を取得するための証明書を設定していない場合、「タイムスタンプの設定」画面に証明書は表示されません。
Adobe Acrobat の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

以下の場合は、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザーID とパスワードの入力は必要ありません）。

- 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスを利用し、定額制サーバのクライアント認証形式に「認証なし」を設定している場合
  「タイムスタンプサーバにログインしますが、よろしいですか？」という応答メッセージが表示されます。

8. ［OK］ボタンをクリックします。

⇒ 設定した内容を有効にして、すべての画面を閉じます。

3.2 タイムスタンプ付き電子署名を付けます

ScanSnap で作成する PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明します。

PFU タイムスタンプサービスを利用するには、インターネットに接続する必要があります。
Internet Explorer でインターネットに接続できることを確認してください。

1. ScanSnap Manager の設定を行います。

設定方法は、「3.1 ScanSnap Manager の設定」(17 ページ)を参照してください。

2. ScanSnap に原稿をセットします。

3. ScanSnap の［Scan］ボタンを押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

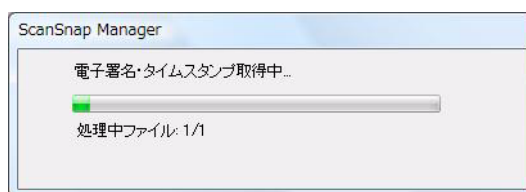
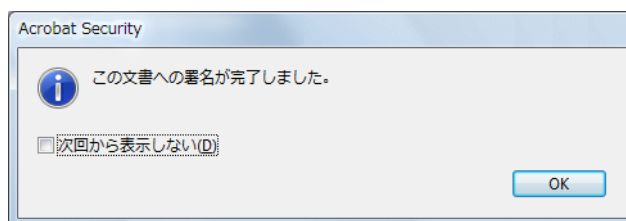
読み取りが終わると、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面が表示されます。

以下の場合は、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザー ID とパスワードの入力は必要ありません）。操作 5. に進みます。

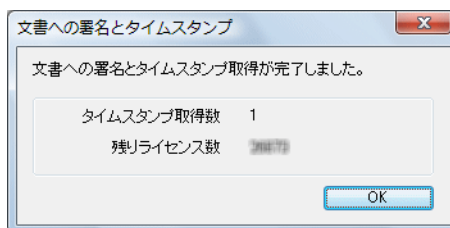
- 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスを利用し、定額制サーバのクライアント認証形式に「認証なし」を設定している場合
  「タイムスタンプサーバにログインしますが、よろしいですか？」という応答メッセージが表示されます。

4. タイムスタンプサーバにログインするときのユーザー ID とパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックします。

5. PFU タイムスタンプサービスをプロキシ認証環境下で使用する場合は、「プロキシ認証」画面が表示されます。ユーザー ID とパスワードを入力して［OK］ボタンをクリックします。

⇒「文書への署名とタイムスタンプ」画面（取得中）が表示され、タイムスタンプ付き電子署名の取得が始まります。
「PDF フォーマットオプション」画面で設定ページごとに PDF ファイルを作る設定になっている場合だけ、［中止］ボタンをクリックすると、現在タイムスタンプ付き電子署名を取得中のファイルの処理完了後にタイムスタンプ付き電子署名の取得が中止され、操作 6. の「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）が表示されます。

⇒ タイムスタンプ付き電子署名の取得が完了すると、ファイルごとに「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが表示されます。

「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが、ほかのウィンドウに隠れて見えない場合があります。その場合は、キーボードの「Alt」＋「Tab」キーを押してメッセージを表示し、メッセージに応答してください。メッセージに応答しないと、処理を完了することができません。
メッセージの「次回から表示しない」チェックボックスにチェックを付けると、次回からメッセージは表示されません。

6.［OK］ボタンをクリックします。

⇒すべてのファイルの処理が終了すると、「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）が表示されます。
PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時は、残りのライセンス数は表示されません。

7.［OK］ボタンをクリックします。

⇒「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）を閉じます。

タイムスタンプ付き電子署名を付けることに失敗した場合、Adobe Acrobat などで、読み取ったデータを確認してください。万一ファイルが壊れていた場合は、再度読み取りを行ってください。

- ScanSnap Organizer または Adobe Acrobat を使用して、ScanSnap で作成した PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付けることもできます。
  ScanSnap Organizer の操作方法については、「第 4 章 ScanSnap Organizer からの操作」（26 ページ）を参照してください。
  Adobe Acrobat の操作方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- ScanSnap Manager を使用してタイムスタンプ付き電子署名を付けた場合、PDF ファイルの文書中に署名フィールド（スタンプマーク）は表示されません。
  PDF ファイルの文書中に署名フィールド（スタンプマーク）を表示したい場合は、Adobe Acrobat で PDF ファイルを開いて、タイムスタンプ付き電子署名を付けください。
  Adobe Acrobat の操作方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- タイムスタンプ付き電子署名に関する詳しい説明については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

3.3 エラーメッセージ

タイムスタンプサーバへのログインに失敗しました。 またはプリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない可能性があります。

原因： 以下の原因が考えられます。

- インターネットに接続できない。
- ユーザー ID、パスワードが間違っている。
- ユーザー ID が使用中である。
- プリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない。
- プロキシ認証環境下でログイン認証ありで利用している場合、「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした。

エラーコード：0xXXXX、詳細エラーコード：0xXXXX

対処： 「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした場合、対処はありません。それ以外の場合は、以下の項目を確認して、再度実行してください。

- Internet Explorer が正しく動作するか。
- ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。
- ユーザー ID が使用中ではないか。
- プリペイド方式の場合、残りのライセンス数があるか。
  残りライセンスは、Adobe Acrobat 上でツールバーの「PFU タイムスタンプ」から「タイムスタンプサーバへのログイン」を実行すると確認できます。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Manager を再起動して、再度、実行してください。

タイムスタンプの追加に失敗しました。

原因： タイムスタンプ付き電子署名を追加する処理に失敗しました。以下の原因が考えられます。

- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続しようとしたが、サーバ証明書がインストールされていなかった。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時に、タイムスタンプ付き電子署名を追加する処理が集中し、一定時間内に処理できる上限数に達した。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしで利用している場合には、以下の原因が考えられます。
  – インターネットに接続できなかった。

– 「プロキシ認証」画面で入力した、ユーザー ID、パスワードが間違っている。
– 「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした。

対処： 「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした場合、対処はありません。それ以外の場合は、以下を確認して再度実行してください。

- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続する場合、サーバ証明書をインストールしてください。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時に、タイムスタンプ付き電子署名を追加する処理が集中しているため、しばらく待ってから、再度実行してください。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしで利用している場合、以下を確認してください。
  – Internet Explorer が正しく動作するか。
  – ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Manager、PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat を再インストールしてください。

タイムスタンプモジュールのインターフェースエラーが発生しました。

原因： タイムスタンプモジュールのインターフェースエラーが発生しました。
エラーコード：0xXXXX、詳細エラーコード：0xXXXX

対処： 再起動して、再度実行してください。それでも状況が改善されない場合は、ScanSnap Manager を再インストールしてください。

電子署名・タイムスタンプは無効となります。

原因： 証明書の確認に失敗しました。以下の原因が考えられます。

- 証明書が選択されていない。
- 選択されている証明書が存在しない。
- 選択されている証明書が失効している。

対処： 使用する証明書を確認してください。継続読み取りを行うと、タイムスタンプ付き電子署名を付けずに出力します。

PFU タイムスタンプ for Adobe(R) Acrobat(R) が他のアプリケーションで使用中のため、処理できません。

原因： PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat が ScanSnap Organizer などほかのアプリケーションで使用中のため、処理できません。

対処： しばらく待って、再度実行してください。

第 4 章

ScanSnap Organizer からの操作

この章では、ScanSnap Organizer で選択した PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明します。

4.1 ScanSnap Organizer の設定

タイムスタンプ付き電子署名を付けるときに使用する証明書の選択や、タイムスタンプサーバにログインするときのユーザー ID、パスワードについて設定します。

- ScanSnap Organizer でタイムスタンプ付き電子署名を付ける場合は、Adobe Acrobat 7.0 以降がインストールされている必要があります。
- タイムスタンプ付き電子署名を付けるには、Adobe Acrobat で電子署名を取得するため証明書を設定しておく必要があります。Adobe Acrobat の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- ScanSnap Organizer の「タイムスタンプの設定」と、Adobe Acrobat の「PFU タイムスタンプの動作設定」は連動していません。

1. メイン画面の をクリックします。

⇒ アプリケーションメニューが表示されます。

2. [オプション] ボタンをクリックします。

⇒「オプション」画面が表示されます。

3.「オフィス機能」の [タイムスタンプを付ける] ボタンをクリックします。

⇒「タイムスタンプの設定」画面が表示されます。

4. タイムスタンプを付けるための設定を行います。

「タイムスタンプの設定」画面で、タイムスタンプサーバへログインする際のユーザーID やパスワードを事前に設定しておくことや、ログイン画面を表示させないようにすることもできます。

Adobe Acrobat で電子署名を取得するための証明書を設定していない場合、「タイムスタンプの設定」画面に証明書は表示されません。
Adobe Acrobat の設定方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

以下の場合は、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザーID とパスワードの入力は必要ありません）。

- 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスを利用し、定額制サーバのクライアント認証形式に「認証なし」を設定している場合
  「タイムスタンプサーバにログインしますが、よろしいですか？」という応答メッセージが表示されます。

5. ［OK］ボタンをクリックします。

⇒ 設定した内容を有効にして、「タイムスタンプの設定」画面を閉じます。

4.2 タイムスタンプ付き電子署名を付けます

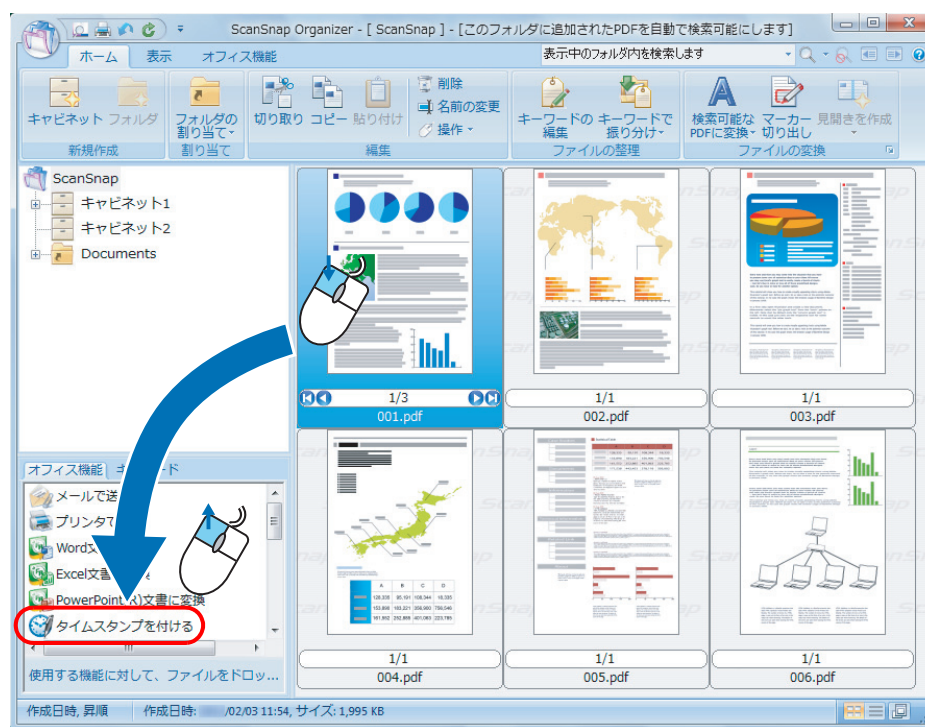
ScanSnap Organizer で選択した PDF ファイルに、タイムスタンプ付き電子署名を付ける方法について説明します。

- PFU タイムスタンプサービスを利用するには、インターネットに接続する必要があります。Internet Explorer でインターネットに接続できることを確認してください。
- タイムスタンプ付き電子署名を付けた PDF ファイルには、以下の操作はできません。
  - メール送信時にパスワードを付ける
  - 検索可能な PDF ファイルに変換する
  - キーワードを設定する

1. **ScanSnap Organizer の設定を行います。**

設定方法は、「4.1 ScanSnap Organizer の設定」（27 ページ）を参照してください。

2. **ファイル一覧で、タイムスタンプ付き電子署名を付ける PDF ファイルを選択します。**

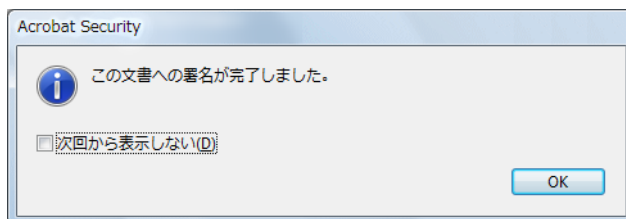
3. **オフィス機能 / キーワード一覧の「オフィス機能」タブの「 タイムスタンプを付ける」に、選択したファイルをドラッグ＆ドロップします。**

⇒「タイムスタンプサーバへのログイン」画面が表示されます。

- 以下の方法でも同じ操作ができます。
  - オフィス機能 / キーワード一覧の「オフィス機能」タブの「 タイムスタンプを付ける」アイコンをクリック
  - 右クリックして表示されるメニューの「その他のオフィス機能」→「タイムスタンプを付ける」を選択
  - 「オフィス機能」タブから、[タイムスタンプを付ける] ボタンをクリック
- 以下の場合は、「タイムスタンプサーバへのログイン」画面は表示されません（ユーザー ID とパスワードの入力は必要ありません）。操作 5. に進みます。
  - 「タイムスタンプの設定」画面で、「ログイン時に画面を表示しない」チェックボックスにチェックを付けた場合
  - PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスを利用し、定額制サーバのクライアント認証形式に「認証なし」を設定している場合
    「タイムスタンプサーバにログインしますが、よろしいですか ?」という応答メッセージが表示されます。

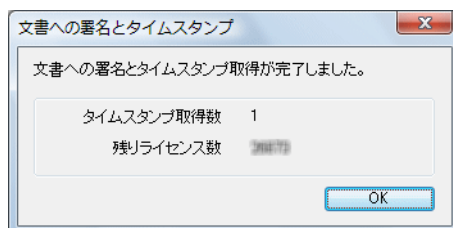
4. **タイムスタンプサーバにログインするときのユーザー ID とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。**

5. **PFU タイムスタンプサービスをプロキシ認証環境下で使用する場合は、「プロキシ認証」画面が表示されます。ユーザー ID とパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。**

⇒「文書への署名とタイムスタンプ」画面（取得中）が表示され、タイムスタンプ付き電子署名の取得が始まります。
複数のファイルを選択した場合だけ、[中止] ボタンをクリックすると、現在タイムスタンプ付き電子署名を取得中のファイルの処理完了後にタイムスタンプ付き電子署名の取得が中止され、操作 6. の「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）が表示されます。

⇒ タイムスタンプ付き電子署名の取得が完了すると、ファイルごとに「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが表示されます。

「この文書への署名が完了しました。」というメッセージが、ほかのウィンドウに隠れて見えない場合があります。その場合は、キーボードの「Alt」＋「Tab」キーを押してメッセージを表示し、メッセージに応答してください。メッセージに応答しないと、処理を完了することができません。
メッセージの「次回から表示しない」チェックボックスにチェックを付けると、次回からメッセージは表示されません。

6. [OK] ボタンをクリックします。

⇒ 選択したすべてのファイルの処理が終了すると、「文書への署名とタイムスタンプ」画面（処理完了）が表示されます。
PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時は、残りのライセンス数は表示されません。

7. [OK] ボタンをクリックします。

⇒ サムネイルに電子署名マーク が表示されます。

- セキュリティ（パスワードなど）が設定されていない PDF ファイルだけ、タイムスタンプ付き電子署名を付けられます。
- ScanSnap Organizer を使用してタイムスタンプ付き電子署名を付けた場合、PDF ファイルの文書中に署名フィールド（スタンプマーク）は表示されません。
  PDF ファイルの文書中に署名フィールド（スタンプマーク）を表示したい場合は、Adobe Acrobat で PDF ファイルを開いて、タイムスタンプ付き電子署名を付けください。
  Adobe Acrobat の操作方法については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。
- タイムスタンプ付き電子署名に関する詳しい説明については、PFU タイムスタンプの使い方を参照してください。

4.3 エラーメッセージ

使用できる証明書が存在しません。

原因： 以下の原因が考えられます。

- 使用可能な証明書が存在しない。
- 証明書が失効している。

対処： タイムスタンプ付き電子署名を付けるときの設定をするには、事前に使用可能な証明書を追加しておく必要があります。
証明書の状態を確認して、再度実行してください。
証明書が失効している場合は、証明書を追加して、再度実行してください。

証明書が選択されていないか、または選択した証明書が使用できません。

原因： 以下の原因が考えられます。

- 証明書が選択されていない。
- 選択されている証明書が存在しない。
- 選択されている証明書が失効している。

対処： 原因に応じて、以下のどれかの対処を行ってください。

- メイン画面の「オプション」画面の「オフィス機能」にある［タイムスタンプを付ける］ボタンをクリックして、使用可能な証明書を選択してから再度実行してください。
- 証明書が存在しないか、または失効している場合は、証明書を追加して、再度実行してください。

タイムスタンプサーバへのログインに失敗しました。
またはプリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない可能性があります。

原因： 以下の原因が考えられます。

- インターネットに接続できなかった。
- ユーザー ID、パスワードが間違っている。
- ユーザー ID が使用中である。
- プリペイド方式の場合、ライセンスが残っていない。
- プロキシ認証環境下でログイン認証ありで利用している場合、「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした。

対処： 「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした場合、対処はありません。それ以外の場合は、以下の項目を確認して再度実行してください。

- Internet Explorer が正しく動作するか。
- ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。
- ユーザー ID が使用中ではないか。
- プリペイド方式の場合、残りのライセンス数があるか。
  残りライセンス数は、Adobe Acrobat 上でツールバーの「PFU タイムスタンプ」から「タイムスタンプサーバへログイン」を実行すると確認できます。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Organizer を再起動して、再度実行してください。

タイムスタンプの追加に失敗しました。

原因： タイムスタンプ付き電子署名を追加する処理に失敗しました。以下の原因が考えられます。

- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続しようとしたが、サーバ証明書がインストールされていなかった。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時に、タイムスタンプ付き電子署名を追加する処理が集中し、一定時間内に処理できる上限数に達した。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしで利用している場合には、以下の原因が考えられます。
  - インターネットに接続できなかった。
  - 「プロキシ認証」画面で入力した、ユーザー ID、パスワードが間違っている。
  - 「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした。

対処： 「プロキシ認証」画面で［キャンセル］ボタンをクリックした場合、対処はありません。それ以外の場合は、以下を確認して再度実行してください。

- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時で、サーバ証明書を使ってタイムスタンプサーバに接続する場合、サーバ証明書をインストールしてください。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービス利用時に、タイムスタンプ付き電子署名を追加する処理が集中しているため、しばらく待ってから、再度実行してください。
- PFU タイムスタンプサービスの定額制サービスをプロキシ認証環境下でログイン認証なしで利用している場合、以下を確認してください。
  - Internet Explorer が正しく動作するか。
  - ユーザー ID、パスワードに誤りがないか。

それでも、このエラーが発生するときは、ScanSnap Organizer、PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat を再インストールしてください。

内部エラーが発生しました。（0xXXXXXXXX）

原因： 内部エラーが発生しました。
「0xXXXXXXXX」には、詳細コードが表示されます。
以下の原因が考えられます。
- PDF ファイルが読み取り専用になっている。
- PDF ファイルにアクセスできない。
- PDF ファイルがほかで使用中。

対処： 以下を確認して、再度実行してください。
- PDF ファイルのプロパティから、読み取り専用を解除する。
- PDF ファイルおよび PDF ファイルのあるフォルダーの書き込みおよび読み取りの権限を確認する。
- PDF ファイルの使用状況を確認する。

PFU タイムスタンプ for Adobe(R) Acrobat(R) が他のアプリケーションで使用中のため、処理できません。

原因： PFU タイムスタンプ for Adobe Acrobat が ScanSnap Manager などほかのアプリケーションで使用中のため、処理できません。

対処： しばらく待って、再度実行してください。

PDF ファイルではありません。

原因： PDF ファイルではないため、処理できません。

対処： ［はい］ボタンをクリックすると、次の PDF ファイルがあれば続けて処理を行います。
［いいえ］ボタンをクリックすると、処理を中止します。

ファイルが見つかりません。

原因： PDF ファイルが見つかりません。
フォルダーを選択してタイムスタンプ付き電子署名を付ける操作を行った場合にも、このメッセージが表示されます。

対処： PDF ファイルの存在を確認して、再度実行してください。
フォルダーを選択してタイムスタンプ付き電子署名を付けることはできません。
PDF ファイルを選択してください。

ファイルを更新することができませんでした。

原因： 以下のようなファイルであることが考えられます。
- 「権限パスワード」が設定された PDF ファイル。

- ページ数が多い PDF ファイル。

対処 : ファイルの状態を確認し、以下のどれかの対処を行ってください。

- 権限パスワードを解除する。
- ページ数を減らす。
- ほかの PDF ファイルを指定する。

ファイルを開くことができませんでした。

原因 : 以下のようなファイルであることが考えられます。

- 「権限パスワード」以外のセキュリティ（「文書を開くパスワード」など）が設定された PDF ファイル。
- ほかの処理で使用中の PDF ファイル。
- アクセス権がない PDF ファイル。
- 存在しないファイル。

対処 : 処理可能なファイルを選択してください。

システムメモリが不足しているため処理を行うことができません。

原因 : 処理に必要なメモリを確保することができませんでした。

対処 : 不要なアプリケーションを終了してから、再度実行してください。
それでも、このエラーが発生するときは、メモリを増設してください。

ScanSnap S1500/S1500M オペレーターガイド

タイムスタンプ補足説明

P2WW-2351-04Z0

発行日 2011 年 7 月

発行責任 株式会社 PFU